

S. Nigutani

財団法人中内育英会研究助成
1995年度／研究成果報告書

阪神淡路大震災のもたらした 経済被害と復興状況

1996年7月

流通科学大学研究グループ

研究代表者	流通科学大学情報学部教授	近藤勝直
共同研究者	流通科学大学商学部教授	長峰太郎
	山梨大学工学部助教授	西井和夫
	神戸大学経営学部助教授	正司健一
	流通科学大学商学部助教授	林 克彦

神戸大学人社系図



0102001119320

阪神淡路大震災の経済活動への影響

～流通と物流を中心に～

目次

第1章	経済被害の概要	1
	(総額10兆円といわれる被害規模／兵庫県資料／H7.2.15)	
	(産業の復興に向けて(資料)／(財)阪神淡路産業復興推進機構／H8.3.28)	
第2章	地元商店街の動向	19
	(商店街の復興の遅れと商圈人口の減少／神戸商工会議所資料／H7.7.25)	
	(MEPモデルによるシミュレーション結果の報告／original／H8.4.18)	
第3章	流通業経済面への打撃と対応	63
	(大手チェーンストアの被害と対応／新聞&経済誌)	
第4章	物流経済面への打撃と対応	73
	(トラック輸送業の対応／トラック協会資料／H7.8)	
	(港湾経済への影響／共同研究 original／H8.4)	
第5章	震災後1年経過時点における状況(要約)	105
	(産業復興の実態／兵庫県商工部産業政策課／H8.1.26プレス)	
	(経営への影響と神戸の復興／商工会議所調査／H8.3)	
付録	「震災と交通体系」(近藤+正司), 日本交通学会発表原稿(H7.11)	127